



おはなしの国へようこそ！

令和元年度
夏本番の巻 No.3

～憧れの絵本作家 はまだ みわさん～

7月です。いよいよ夏本番！
子供たちが植えた夏野菜が、たくさんの陽射しを浴びてぐんぐんと育っています。
子供たちは花が咲いた後に実がなることに気付き、収穫を楽しみに水やりをしています。
今回は、憧れの絵本作家をめざして頑張っている神戸幼稚園の保護者 濱田 美和さんの本を紹介します。



『まよなかのおだいどころ』

真夜中に冷蔵庫のドアが開きます。しかめっ面の卯の女王様が「たいくつじゃ、なにかおもしろいことはないかのう」という一声で、次から次へと冷蔵庫の野菜や果物、お肉も出て来て見事な芸が繰り広げられます。でも、気難しい女王様は、なかなか満足してくれません。そこで出てきた芸は…。

みんなの家で真夜中に物音が聞こえたら、冷蔵庫のドアが開いてしかめっ面の女王様が顔を出すかも！

『スキニーとガリー』

墓場から「かっぼん かっぼん」と現れた骸骨のスキニーとガリー。顔にマスクを付けて「いざ！人間のパーティーへ」とこから見ても人間に見えるけど…タンゴを踊っていたら、あら大変！

「ひと皮むけば みんな骸骨！」ほんまにその通り(´Д｀)

『じょうさまのおたんじょうび』

冷蔵庫のお城の広間です。しかめっ面の卯の女王様のお誕生日に、女王様の命令で、みんなでケーキのお城を作ります。「たらりらたらー！」パレードが始まりました。

さてさて、どんな誕生日になるのかは絵本を読んでものお楽しみ！

『あかずきん』

あかずきんちゃんが病気のおばあさんのお家へお見舞いに…。

みんなが知っているお話の中に、作者があかずきんちゃんを見ている角度が一味違います。

作者 濱田 美和さんからのメッセージ



『あいうえおのえほん』

楽しい言葉あそびの「あいうえおのえほん」です。きらっとセンスが光っています。

読んでいたら、つい「くすっ」と笑ってしまうかも。



絵本の最後に素敵な絵とメッセージを添えてくださいました。これからも、みんなに楽しい作品で夢を与えてくださいね！

保護者の皆様、いつもお世話になり本当にありがとうございます。
園長先生のご好意で絵本を園においていただき、幼稚園のお友達に読んでもらう夢がかなったことを心より感謝申し上げます。

創作技術的にはまだまだですが、「創りたい！」という情熱でがんばっていきます。目標は、面白い絵本をいっぱい創って子供たちを元気な笑顔にすることです。今後ともご指導の程、よろしくお願いいたします。

濱田 美和



絵 はまだ みわさん

あじさい組



もも組



ちゅういっぶ組

『からすのパンやさん』
絵本の中のパンをつまんで
食べていますよ◎



おいしいね♡



子供たちは、絵本の世界に夢中です。スペシャルゲストや保護者も含め、多様な個性と多様な作品で「人と絵本」に出会うことによって豊かな個性を育ててほしいと思っています。
みなさんもしどしどし読み聞かせに参加ください。